

福島第一原子力発電所4号機炉心スプレイ系ポンプ(A)(B)出口圧力

1. 不適合の内容

自動減圧系^{*1}の作動条件に使用している炉心スプレイ系ポンプ^{*2}(A系およびB系)の出口圧力変換器に係る点検記録の記載データに誤りがあり、それに基づき計器を校正していたため、炉心スプレイ系ポンプの運転状態を検知する圧力スイッチの設定値が、保安規定で定めている設定値(686kPa)に対しA系が714kPa、B系が712kPaに設定されていることを確認した。

2. 是正処置

平成18年7月28日午後11時5分、保安規定に定める「運転上の制限」からの逸脱を宣言し、ただちに当該圧力スイッチの校正を実施。所定の圧力で動作することを確認したことから、7月29日午前0時2分、「運転上の制限」の逸脱から復帰した。

*1: 自動減圧系

非常用炉心冷却系の1つで、原子炉水位が異常に低下した場合に、原子炉の圧力を強制的に下げ、低圧の非常用炉心冷却系による原子炉への注水を促進するための設備。

*2: 炉心スプレイ系ポンプ

非常用炉心冷却系の1つで、炉心上部より冷却水をスプレイし冷却するための炉心スプレイ系(A系、B系の2系統ある)のポンプ。

3. 概略図

